

平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月7日

上場会社名 朝日工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5456 URL <http://www.asahi-kg.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長(氏名) 赤松 清茂
 問合せ先責任者(役職名) 常務取締役管理本部長(氏名) 中村 紀之 (TEL) 03-3987-2161
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日~平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	32,040	9.7	△767	—	△785	—	△1,867	—
25年3月期第3四半期	29,198	△8.0	△954	—	△1,005	—	△747	—

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 △1,755百万円(—%) 25年3月期第3四半期 △706百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	△266.83	—
25年3月期第3四半期	△106.77	—

(注) 当社は、平成25年7月1日付で普通株式1株につき普通株式100株の割合で株式分割を行っております。なお、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	38,900	14,447	37.1	2,063.93
25年3月期	41,348	16,482	39.9	2,354.67

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 14,447百万円 25年3月期 16,482百万円

(注) 当社は、平成25年7月1日付で普通株式1株につき普通株式100株の割合で株式分割を行っております。なお、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	3,000.00	—	4,000.00	7,000.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

当社は、平成25年7月1日付で普通株式1株につき普通株式100株の割合で株式分割を行っております。平成25年3月期については当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日~平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	45,000	12.0	△570	—	△660	—	△1,810	—	△258.57

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

当社は、平成25年7月1日付で普通株式1株につき普通株式100株の割合で株式分割を行っております。連結業績予想の「1株当たり当期純利益」につきましては、当該株式分割後の発行済株式数(自己株式数を除く)により算出しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

26年3月期3Q	7,200,000株	25年3月期	7,200,000株
26年3月期3Q	200,000株	25年3月期	200,000株
26年3月期3Q	7,000,000株	25年3月期3Q	7,000,000株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

(注) 当社は、平成25年7月1日付で普通株式1株につき普通株式100株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、株式数を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に関する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策・金融政策の効果もあり、全般的に景気回復基調にありました。

当社グループ事業の内、鉄鋼建設資材事業については、緩やかながらも建設需要回復により前年同期に比べ販売数量は増加いたしました。しかしながら、電力等エネルギーコスト上昇分および原料鉄スクラップ価格上昇分の販売価格への転嫁は、今期間中においては計画通り進まず、利益を確保することが出来ませんでした。

この結果、当第3四半期連結累計期間における業績は、売上高は32,040百万円（前年同期比9.7%増）、営業損失は767百万円（前年同期は営業損失954百万円）、経常損失は785百万円（前年同期は経常損失1,005百万円）、四半期純損失は、当期の業績を踏まえ繰延税金資産の取崩し額を896百万円にしたことで、法人税等調整額が894百万円となり、1,867百万円（前年同期は四半期純損失747百万円）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりです。

①鉄鋼建設資材事業

販売数量および売上高は前年同期と比べ増加いたしました。電力等エネルギーコスト上昇分と原料鉄スクラップ価格上昇分を製品価格に十分転嫁するまでには至らず、損失計上を余儀なくされました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における業績は、売上高は20,180百万円（前年同期比8.1%増）、セグメント損失は952百万円（前年同期はセグメント損失577百万円）となりました。

②農業資材事業

肥料事業では、消費税増税を見越した前倒し需要やOEMの受注拡大、有機質肥料の拡販などで、販売数量が大幅に増加し、前年同期と比べ増収増益となりました。

園芸事業では、春先の天候不順と夏場の猛暑による家庭園芸需要の低迷が大きく影響し、前年同期と比べ減収となりました。

種苗事業では、トマト黄化葉巻病に耐病性のある「アニモ」が、熊本県や茨城県でシェアを拡大したことから、販売が増加しました。

乾牧草事業では、円安で仕入単価が上昇しましたが、日本での販売単価に仕入単価上昇分を上乗せして、前年同期並の利益を確保しました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における業績は、売上高は9,808百万円（前年同期比12.5%増）、セグメント利益は806百万円（前年同期比90.0%増）となりました。

③環境ソリューション事業

官公庁案件の調査・分析業務や環境アセスメント業務の受注確保に加え、堅調な建設需要に伴い土壌分析業務が増加したことで、前年同期と比べ増収増益となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における業績は、売上高540百万円（前年同期比10.3%増）、セグメント利益は11百万円（前年同期はセグメント損失5百万円）となりました。

④砕石砕砂・マテリアルリサイクル事業

砕石砕砂事業では、生コンクリート需要やアスファルト合材需要が好調であったことから、前年同期と比べ増収増益となりました。マテリアルリサイクル事業では、がれき類・木くずともに集荷量が拡大しました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における業績は、売上高は1,508百万円（前年同期比14.5%増）、セグメント利益は125百万円（前年同期比194.6%増）となりました。

⑤その他

報告セグメント以外の事業業績は、売上高は185百万円（前年同期比35.9%減）、セグメント損失は16百万円（前年同期はセグメント利益4百万円）となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、上記各セグメント別売上高の合計からセグメント間の内部売上高181百万円を差引き、32,040百万円となり、営業損失は、上記各セグメント別利益または損失の合計からセグメント間の取引消去額、および管理部門経費など各事業に帰属しない全社費用の合計742百万円を差引き、767百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は16,695百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,445百万円減少いたしました。主な要因といたしましては、現金及び預金の減少1,039百万円、受取手形及び売掛金の減少427百万円、原材料及び貯蔵品の減少262百万円となったことと、商品及び製品351百万円の増加等であります。

固定資産は、22,205百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,002百万円の減少となりました。主な要因といたしましては、有形固定資産971百万円の減少等であります。

この結果、資産合計は38,900百万円（前連結会計年度末比2,448百万円減）となりました。

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は、20,552百万円となり、前連結会計年度末に比べ272百万円の増加となりました。主な要因といたしましては、支払手形及び買掛金の増加1,632百万円、短期借入金の増加830百万円となったことと、設備関係支払手形（その他）の減少740百万円、1年内返済予定の長期借入金の減少400百万円、未払金（その他）363百万円の減少等であります。

固定負債は、3,900百万円となり、前連結会計年度末に比べ685百万円の減少となりました。主な要因といたしましては、長期借入金の減少860百万円、長期未払金（その他）の減少181百万円となったことと、繰延税金負債（その他）557百万円の増加等であります。

この結果、負債合計は24,452百万円（前連結会計年度末比412百万円減）となりました。

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は14,447百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,035百万円減少いたしました。主な要因といたしましては、利益剰余金の減少2,147百万円となったことと、その他有価証券評価差額金106百万円の増加等であります。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末39.9%から37.1%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2014年3月期の業績予想につきましては、2013年11月5日に公表いたしました業績予想から修正しております。詳細につきましては、2014年2月7日公表の「通期業績予想の修正、配当予想の修正（無配）に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2013年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2013年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,561,863	1,522,282
受取手形及び売掛金	7,792,413	7,365,102
商品及び製品	5,477,210	5,828,503
原材料及び貯蔵品	1,908,262	1,645,596
その他	410,666	338,760
貸倒引当金	△10,180	△5,176
流動資産合計	18,140,235	16,695,067
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,785,219	3,777,312
機械装置及び運搬具(純額)	12,540,718	11,641,217
土地	2,665,306	2,676,056
その他(純額)	1,120,925	1,045,889
有形固定資産合計	20,112,169	19,140,476
無形固定資産	659,591	623,574
投資その他の資産	2,436,529	2,441,253
固定資産合計	23,208,291	22,205,304
資産合計	41,348,527	38,900,372
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,714,485	9,346,836
短期借入金	5,915,000	6,745,000
1年内返済予定の長期借入金	1,690,000	1,290,000
1年内償還予定の社債	120,000	120,000
未払法人税等	84,660	51,606
賞与引当金	261,707	57,503
その他	4,493,917	2,941,480
流動負債合計	20,279,770	20,552,426
固定負債		
社債	330,000	270,000
長期借入金	2,395,000	1,535,000
退職給付引当金	1,083,342	1,062,664
その他	777,720	1,032,778
固定負債合計	4,586,063	3,900,443
負債合計	24,865,833	24,452,869

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2013年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2013年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,190,000	2,190,000
資本剰余金	1,802,000	1,802,000
利益剰余金	12,404,281	10,256,470
自己株式	△293,311	△293,311
株主資本合計	16,102,970	13,955,159
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	294,848	401,776
為替換算調整勘定	84,874	90,566
その他の包括利益累計額合計	379,723	492,342
純資産合計	16,482,693	14,447,502
負債純資産合計	41,348,527	38,900,372

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2012年4月1日 至2012年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2013年4月1日 至2013年12月31日)
売上高	29,198,546	32,040,501
売上原価	24,919,843	27,682,397
売上総利益	4,278,702	4,358,103
販売費及び一般管理費	5,233,530	5,125,967
営業損失(△)	△954,827	△767,863
営業外収益		
受取利息	1,038	2,361
受取配当金	24,834	28,371
持分法による投資利益	58,213	96,785
その他	43,630	34,697
営業外収益合計	127,717	162,215
営業外費用		
支払利息	83,407	87,300
売上割引	68,653	71,144
その他	26,466	21,824
営業外費用合計	178,526	180,269
経常損失(△)	△1,005,637	△785,917
特別利益		
固定資産売却益	—	3,307
特別利益合計	—	3,307
特別損失		
固定資産処分損	147,829	72,731
投資有価証券評価損	79,359	—
その他	6,500	30,915
特別損失合計	233,688	103,647
税金等調整前四半期純損失(△)	△1,239,326	△886,257
法人税、住民税及び事業税	39,782	86,693
法人税等調整額	△531,729	894,860
法人税等合計	△491,947	981,553
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△747,379	△1,867,811
四半期純損失(△)	△747,379	△1,867,811

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2012年4月1日 至2012年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2013年4月1日 至2013年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△747,379	△1,867,811
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	31,611	106,927
為替換算調整勘定	9,501	5,692
その他の包括利益合計	41,113	112,619
四半期包括利益	△706,265	△1,755,191
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△706,265	△1,755,191
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2012年4月1日 至 2012年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)1	調整額 (注)2	四半期連結損益 計算書計上額 (注)3
	鉄鋼建設資材 事業	農業資材事業	環境ソリュー ション事業	砕石砕砂・ マテリアルリ サイクル事業	計			
売上高								
外部顧客への売上高	18,674,640	8,718,980	419,104	1,314,288	29,127,014	71,531	—	29,198,546
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	38	70,334	3,178	73,551	218,175	△291,727	—
計	18,674,640	8,719,018	489,439	1,317,467	29,200,566	289,707	△291,727	29,198,546
セグメント利益 又は損失(△)	△577,859	424,611	△5,540	42,501	△116,286	4,015	△842,557	△954,827

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントの業務請負事業であります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△842,557千円には、セグメント間取引消去△2,798千円および各報告セグメントに配分していない全社費用△839,758千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントなどに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2013年4月1日 至 2013年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)1	調整額 (注)2	四半期連結損益 計算書計上額 (注)3
	鉄鋼建設資材 事業	農業資材事業	環境ソリュー ション事業	砕石砕砂・ マテリアルリ サイクル事業	計			
売上高								
外部顧客への売上高	20,179,974	9,808,027	478,166	1,504,624	31,970,793	69,708	—	32,040,501
セグメント間の内部 売上高又は振替高	106	11	61,845	3,440	65,403	116,001	△181,405	—
計	20,180,081	9,808,039	540,011	1,508,064	32,036,196	185,709	△181,405	32,040,501
セグメント利益 又は損失(△)	△952,253	806,723	11,426	125,207	△8,897	△16,320	△742,645	△767,863

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントの業務請負事業であります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△742,645千円には、セグメント間取引消去3,846千円および各報告セグメントに配分していない全社費用△746,492千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントなどに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。